

こうぎん News Release

平成26年7月14日
株式会社 高知銀行
高知市堺町2番24号

各位

「個人年金保険」新商品の取扱いについて

高知銀行（頭取 森下勝彦）は、「個人年金保険」新商品の取扱いを下記のとおり開始いたしますのでお知らせいたします。

新たに取扱いを開始するのは、住友生命保険相互会社を引受とする「たのしみ未来・たのしみ未来学資プラン」並びにメットライフ生命保険株式会社を引受とする「三大陸」の2商品です。

当行は、これからも商品ラインアップの拡充を図り、お客様の多様なニーズにお応えできるよう努めてまいります。

記

1. 取扱開始日

平成26年7月14日（月）

2. 取扱商品

商品名	たのしみ未来・たのしみ未来学資プラン （5年ごと利差配当付生存保障重視型個人年金保険（14）I型）
引受保険会社	住友生命保険相互会社
主な特徴	①保険料払込期間中の死亡保障を既払込保険料相当額に抑えることで、年金受取額を大きくしている円建定額年金です。 ※解約返戻金額は、ご契約後一定期間は既払込保険料を下回ります。 ②ライフプランにあわせて保険料払込期間や据置期間等を自在に設定でき、簡単な手続きでお申し込みいただけます（告知や医師の診査は不要です）。 ③年金支払い開始時に年金受取にかえて年金原資を一時金でもお受け取りいただけます。

商品名	三大陸（個人年金保険米ドル建09）
引受保険会社	メットライフ生命保険株式会社
主な特徴	<p>①契約時に保険料を一括してお払込みいただき、将来一定額の年金をお受取りいただけます。</p> <p>②通貨は、USドル・ユーロ・豪ドル・円の4通貨から選択できます。</p> <p>③積立金は積立利率に応じて増加します。積立利率は通貨・積立利率保証期間ごとに異なる利率が設定されます。</p> <p>④プランは、基本プラン・ターゲット設定プラン・定期引出プランの3種類から選択できます。（円建は、基本プランのみ）</p>

なお、商品の詳細や留意点等につきましてはこちらでご確認ください。

- ・「たのしみ未来・たのしみ未来学資プラン」（住友生命保険相互会社）

http://www.sumitomolife.co.jp/lineup/select/other/fi/t_mirai/index.html

- ・「三大陸」（メットライフ生命）

<http://www.metlifealico.co.jp/lf1/ahp580/index.html>

3. 取扱店舗 全店

以上

【本件に関するお問い合わせ】

高知銀行 営業推進部

担当：武石 TEL 088-871-1721

たのしみ未来・たのしみ未来学資プラン（住友生命保険相互会社）

【この商品のご検討にあたってご確認いただきたい事項】

- 本商品にはご契約者が死亡されたとき、およびご契約者・被保険者が高度障害状態・障害状態になられたときの保険金のお支払いや、保険料払込免除のお取扱いはありません。（ご契約者が死亡されたとき、ご契約を継続いただくためには新たにご契約者を設定いただき、以後の保険料のお払込をしていただく必要があります）。
- この保険は住友生命を引受保険会社とする生命保険であり、預金とは異なります。
- ご検討にあたっては、たのしみ未来、たのしみ未来学資積立プランの「契約概要／注意喚起情報兼商品パンフレット」「ご契約のしおり・定款・約款」を必ずご覧ください。

三大陸（メットライフ生命保険株式会社）

【この商品のご検討にあたってご確認いただきたい事項】

- 外国通貨を円貨に交換する場合の影響（為替リスク）について
 - 為替相場の変動により、年金などの受取時の円換算額が、一時払保険料や年金などの年金などの契約時の為替相場による円換算額を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。
- 解約返戻金額が一時払保険料を下回る可能性について
 - 解約時・減額時に、運用対象となっている資産（債券など）の価値を解約返戻金に反映させる「市場価格調整」があります。
 - 解約時・減額時には、通貨・積立利率保証期間・経過年数に応じた「解約控除」がかかります。
 - 上記の「市場価格調整」「解約控除」により、解約時・減額時の解約返戻金が一時的に一時払保険料を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。
- 預金などとの違いについて
 - 当保険はメットライフ生命を引受保険会社とする生命保険商品です。預金保険機構ならびに投資者保護基金の対象ではありません（生命保険契約者保護機構の対象となります）。
- ご負担いただく費用について
 - 当保険にかかる費用は、「保険関係費用」、「年金を管理するための費用」、「外国通貨のお取扱いにかかる費用」の合計値となります。また、特定のお客さまにかかる費用として「解約控除」があります。

< 保険関係費用 >

- 保険関係費用とは、死亡保障、保険契約の締結・維持および積立利率を最低保証するためなどにかかる費用です。積立利率を決定する際に、所定の期間における指標金利の平均値に±1.0%を増減させた範囲内でメットライフ生命が定めた利率から、最大1.37%の保険関係費用が控除されます。なお、メットライフ生命が定めた利率から保険関係費用を控除したものが積立利率となります。

< 年金を管理するための費用 >

- 毎年の年金受取時に、年金を管理するための費用（年金額の1.00%）が控除されます。（費用の割合は2014年1月現在のものであり、将来変更されることがあります。）

< 外国通貨のお取扱いにかかる費用 >

- 外貨建の保険料を円貨または他の外国通貨にてご用意される際には、各通貨ごとの為替手数料が必要になります。また、外貨建の年金などを円貨で受け取る際にも、各通貨ごとの為替手数料が必要になります。
- 保険料を外国通貨で払い込む際には金融機関への振込手数料以外にも手数料をご負担いただく場合があります。また、年金などを外国通貨で受け取る際にも手数料をご負担いただく場合があります。
- 外貨交換レート（TTS）および円交換レート（TTB）は、中値（TTM）に対してそれぞれ差があります。為替相場に変動がない場合であっても、その差額が通貨交換時のご負担となります。
- 「保険料円入金特約」、「保険料外貨入金特約」、「円支払特約・年金開始後円支払特約」および積立金の移転をされる際のレートも、中値（TTM）に対してそれぞれ差がありますので、その差額が適用時のご負担となります。適用時の中値（TTM）は、メットライフ生命所定の金融機関の外貨交換レート（TTS）と円交換レート（TTB）の中間の値となります。

< 解約控除 >

- 解約時・減額時に、通貨・積立利率保証期間・経過年数に応じて、積立金額に対して外貨建：7.0%～0.7%、円建：5.0%～0.5%を控除します。

※ 上記は商品の主な留意点を記載したものです。詳しくは「契約締結前交付書面（契約概要・注意喚起情報）兼商品パンフレット」「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。